

## 女性と家庭と職業と

小山千枝子

ただ今試験の監督中です。教卓に陣取ってペンを運びはじめました。監督などいうものはやっかいなものです。13年間もくり返しているうちには自然にコツをおぼえて、適当にニラミもきくというやり方を身につけました。それにつけても教師と生徒が教育の場でお互に不信感を抱いていたのでは淋しいことですね。こちらはお陰で「忙中閑あり」研究室の皆様にお無礼をしないですむことになりそうです。

10年余りも教師をしますと変なところで度胸がすわってくるようです。自分の大学時代を考えるとみれば赤顔のいたりなのですが、「大学は学問探究の場である故、その意志のない者は大学まで進む要なし。」なんて教室で言っているのを見ています。考えてみますとよくもあれ程までに学問に対し真摯でなかったと、私は自分の大学生活に関する限り深く反省させられています。研究室の諸先生方、貝山大先輩をはじめ皆様方に顔向け出来ない理由がこんなところに潜在しているのだとも思っています。

「先生といわれる程の〇〇じゃなし」なんていう言葉がありますが、此の頃など「〇〇でもない限り」なんて自分から思いたくることがあり、ハッとします。自分が自分からすすんで選んだ仕事にケチをつけはじめたらおしまいだと思いますし、まして教育というかけがえのない大事な仕事にその当事者がいい加減な態度で臨んではならないのだと思います。

幸か不幸か、ここ数年来ずうと高校一年生に地理を教えています。気候のところなどやっていますと、毎年毎年同じことをくり返してなんて思わないでもないのですが、教育にマンネリ化はあり得ないと信じて努力しているつもりです。地理の教材は年毎に新しく、オーバーヘッドなどという視聴覚器材の登場で、現場の仕事は多角化してくる一方です。社会や政治の激しい動きの中で、相手にする生徒の考え方も年々変わって来るのは当然なことですが、こうした中で教育がその主体性を失わずに一貫してなされていくためには微力ながらも一人一人の教師の自覚とたゆまぬ努力が大切なのだと思います。

教育の仕事に限らず、本気になってそれにとり組もうとすれば際限のないものだけに、女性が家

庭と職業を両立させていこうとするには並々ならぬものがあるようです。私共の娘達も長女が小学校の3年生にまで成長して参りましたが、これまでの一日一日はたたかいたったといった方がふさわしく、これから先、子供達が親元を巣立って行くようになるまではどんなにか大変なことかと思いやられます。ただこれらの日々がその父親にとっても、母親にとっても、一人一人の子供達にとっても不幸だったということのないように過したい一念でいます。働く女性にとっては激動期ともいえるこの時期が過ぎ去った時、再び原点にもどって教育の仕事をやり直してみたいと思うのが今のところの願望となっています。先輩の方で立派に第一線で活躍されている方がこちらにも何人おられ大変力づけられています。どこまでやれるかわかりませんが、女子高校生を相手に仕事をしていますだけに彼女達を失望させない範囲で頑張りたいと思っています。どうぞ研究室の皆様も貴重な大学生生活の日々を大切にお過ごしになって下さい。(3回生)

## さいはての地にあつたもの

大河原治子

主人が山林関係の仕事ですので、結婚後一年間、岐阜県郡上郡八幡町に住みました。岐阜から越美南線北上すること二時間。山々に囲まれ、今なお残るお城の天守閣にのぼると、庭のない二階建の家々がびっしりとひしめきあって火事があったら大変という感じ。べんがら格子の家。街中を長良川の支流・吉田川が澄みきって流れて、ここは鮎もとれるという清流。夏には有名な“郡上踊り”が4日の徹夜をまじえて踊りぬかれるという、“日本のふるさと”の典型のような町でした。ただしこれといった産業もない、小木工業・商業・観光の町でした。

次に転勤して三年間暮したのが、北海道斜里郡斜里町中斜里。札幌から急行で八時間の網走から更に東へ一時間の斜里町。知床半島の根元にあたる漁業を中心とした町です。赴任した四月、さいはての地にはまだ緑のひとかけらもなく、ただ一面土色の広大な原野と白く輝く斜里岳が冷たく迎えてくれて、ここにどんな生活があるのかと胸が一杯になったものですが、まもなく夏がくると、梅雨のない快適な気候・オホーツク沿岸の原生花園・摩周湖・阿寒湖・知床半島……雄大な大自然の中で楽しく遊びました。秋の空の青さ、牧草の山、とうもろこし畑……ついでに穫りたてのとうもろこしのおいしさ、新鮮なお魚のおいしさ。そして長い冬。(最初の冬は出産のため九月末から三月末まで東京へ帰ってしまいましたが)二回の冬も結構今思えばなつかしく楽しかったように思います。二重窓の家の中はストーブを焚けば、簡単に三十度近くに出来て、かえて東京の家の方が寒いくらい。吹雪というのも初めて体験しましたがやはり大したものです。この雪質は北陸